

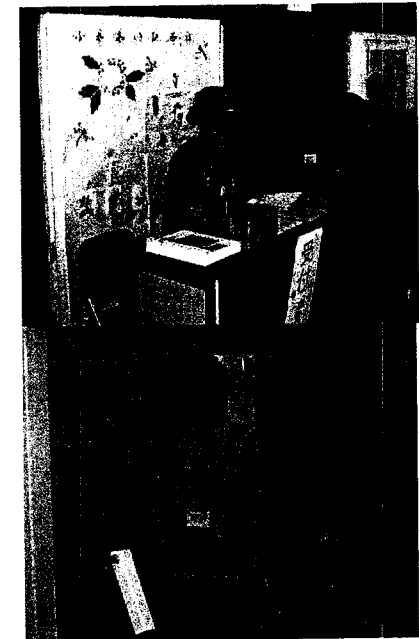
6 お誕生会等の会食会の食事盛り付け、配膳等(NPO法人)

- 地域の高齢者の方々へお誕生会等の会食会を開催するため、食事の盛り付けや配膳等の準備をします。



イ 住民主体の介護予防地域活動

- 地域住民の主体的な活動支援
 - － 「介護予防推進員」の育成
 - 地域で「おたっしや21」を実施し、『地域』と『在宅介護支援センター』とのパイプ役
 - 介護予防に関する講演会やイベント等でのサポート
 - － 「筋トレボランティア」の育成
 - 筋トレ修了者が、地域で社会参加をする受け皿として機能
 - 教室運営のサポート役
 - － 「講師・サブリーダー」の育成
 - 地域展開型転倒骨折予防事業の指導者としての役割
 - 地域で活動を行なっている自主グループの支援
- 社会資源の整理
 - － 「稲城市 社会資源マップ」の作成
 - 市内にて、介護予防に関する活動を行なっているグループを掲載



転倒骨折予防教室①

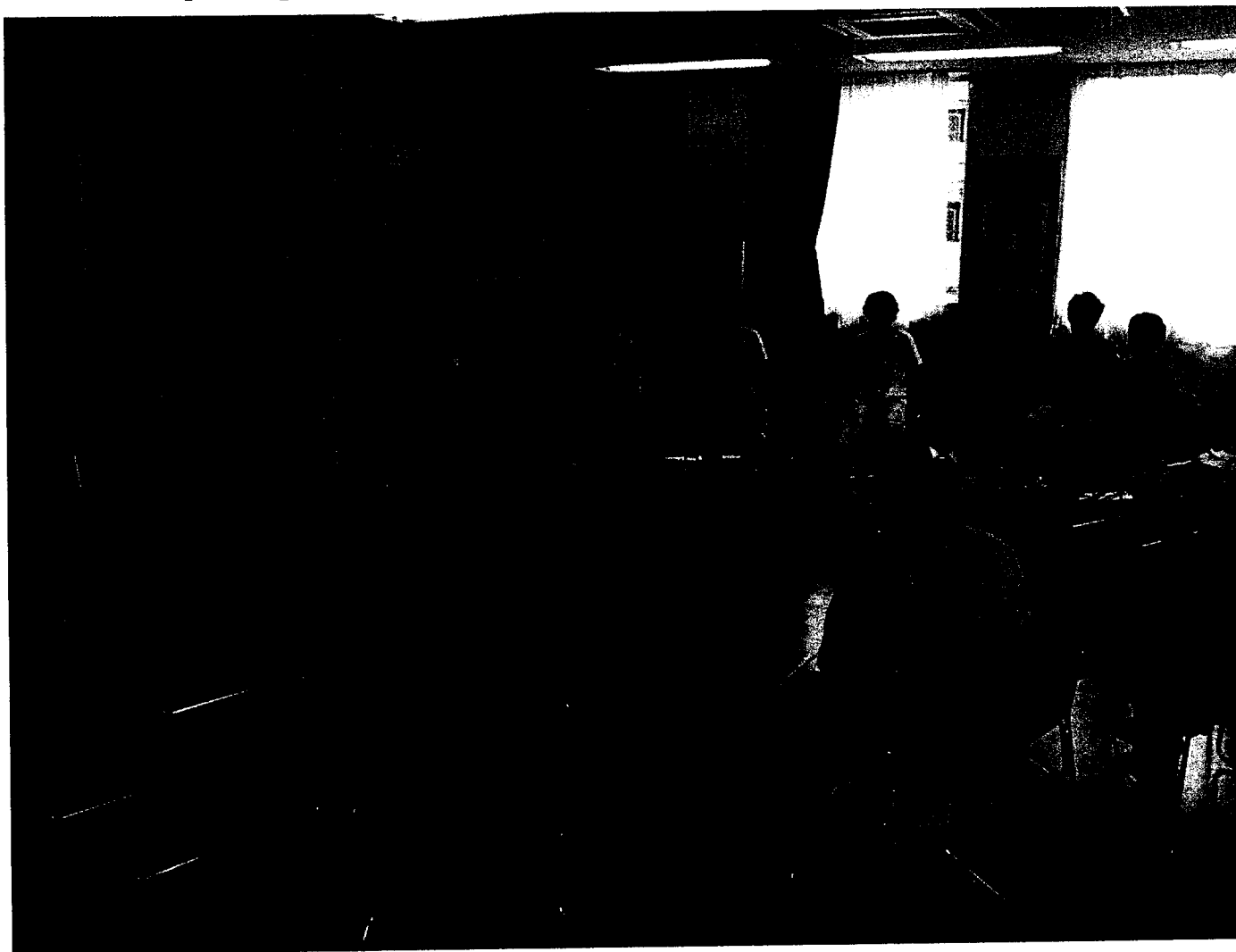


転倒骨折予防教室②



稲城市

転倒骨折予防教室③



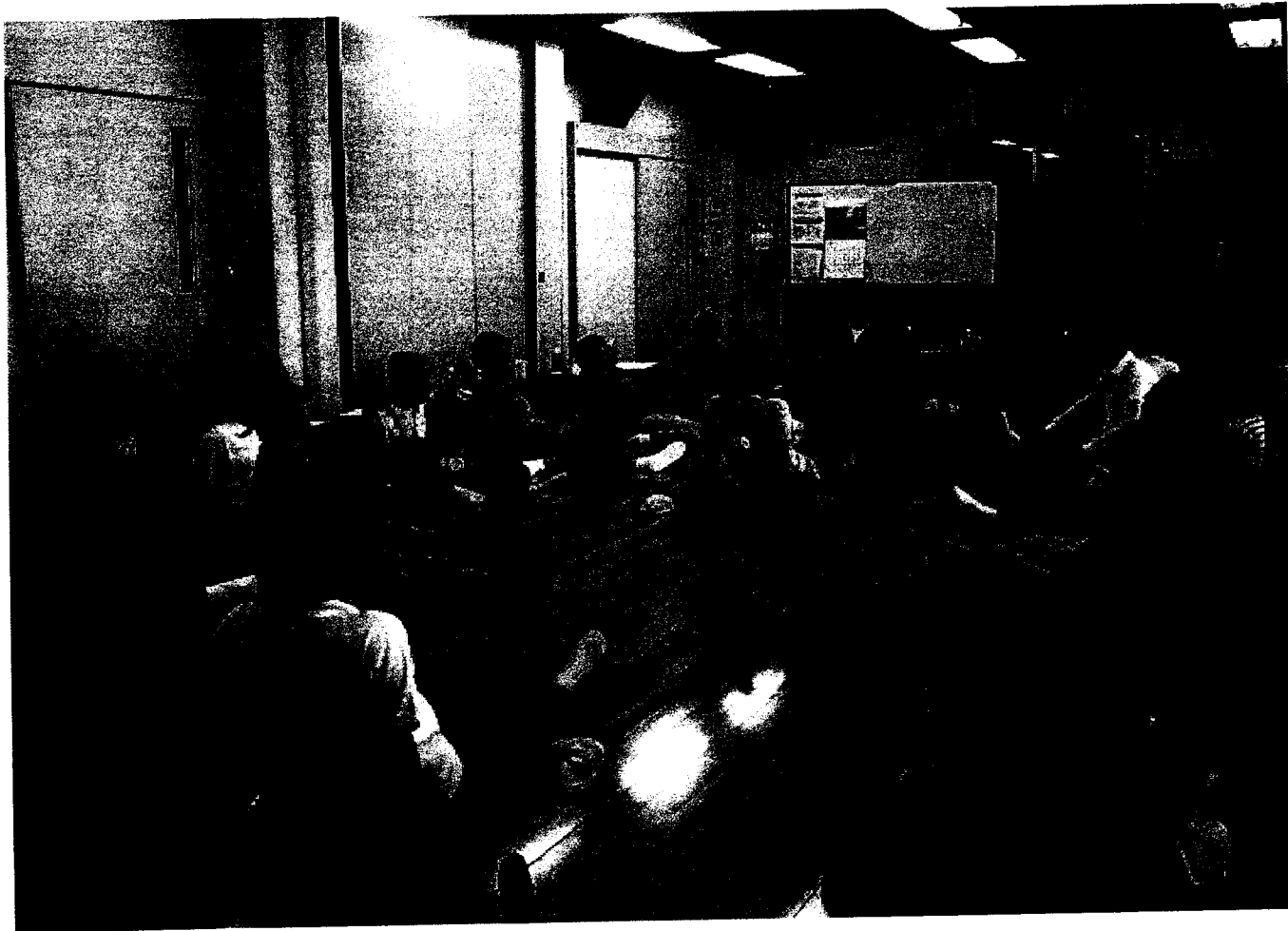
稲城市

口腔機能向上プログラム実施風景



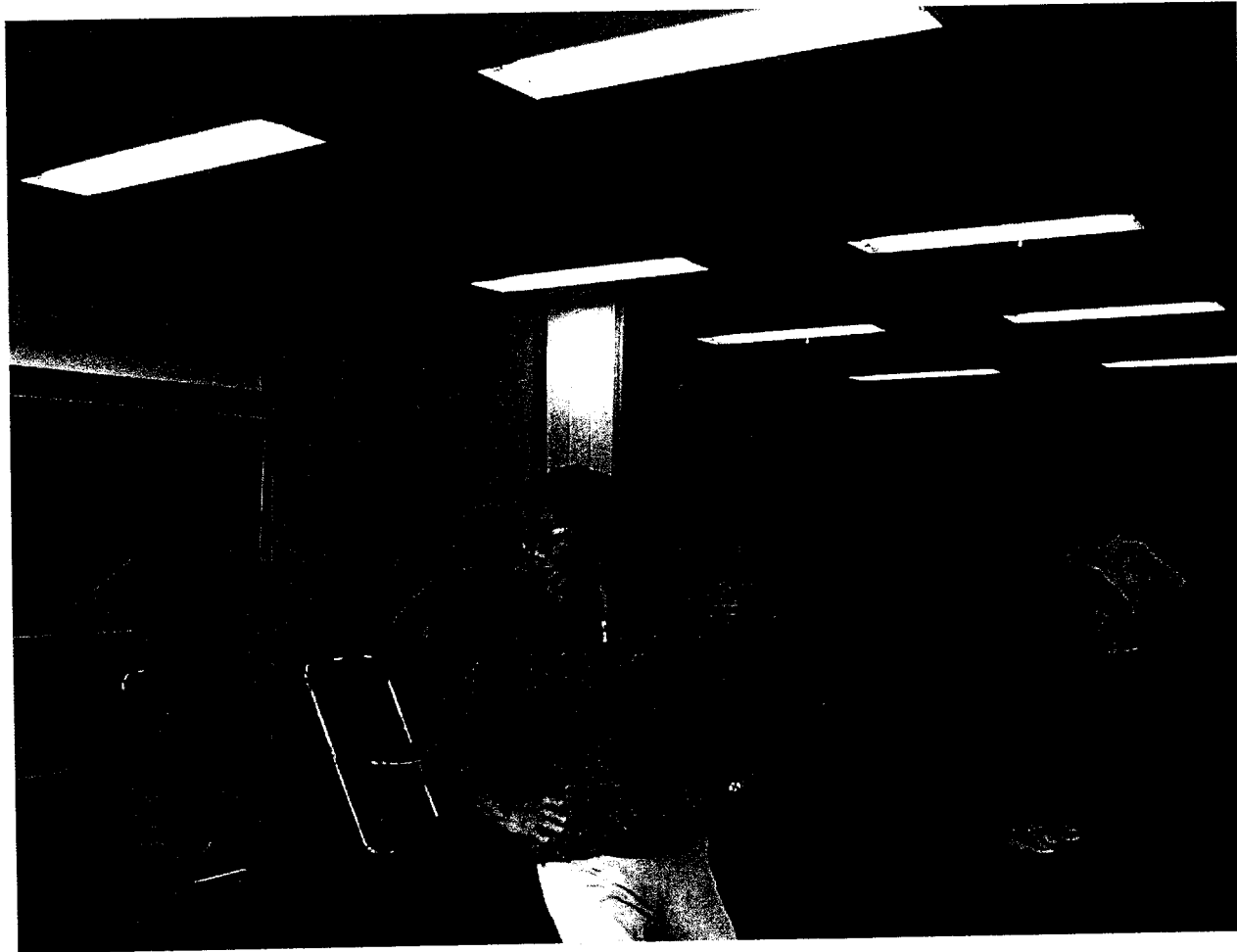
稲城市

自主グループ【押立】



稲城市

転倒骨折予防【さわやかクラブ】

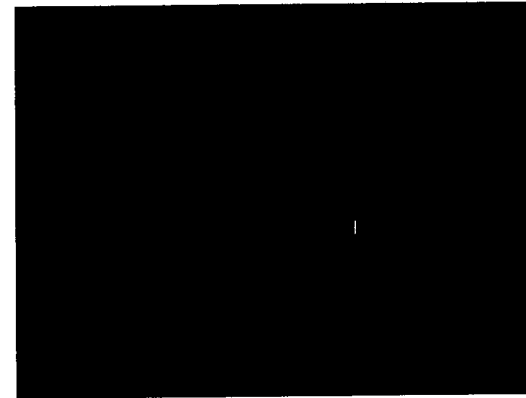


稲城市

稲城市介護予防大会の実施

✓ 自主グループ活動の支援

✓ 参加人数:220名(ボランティアなど含む)



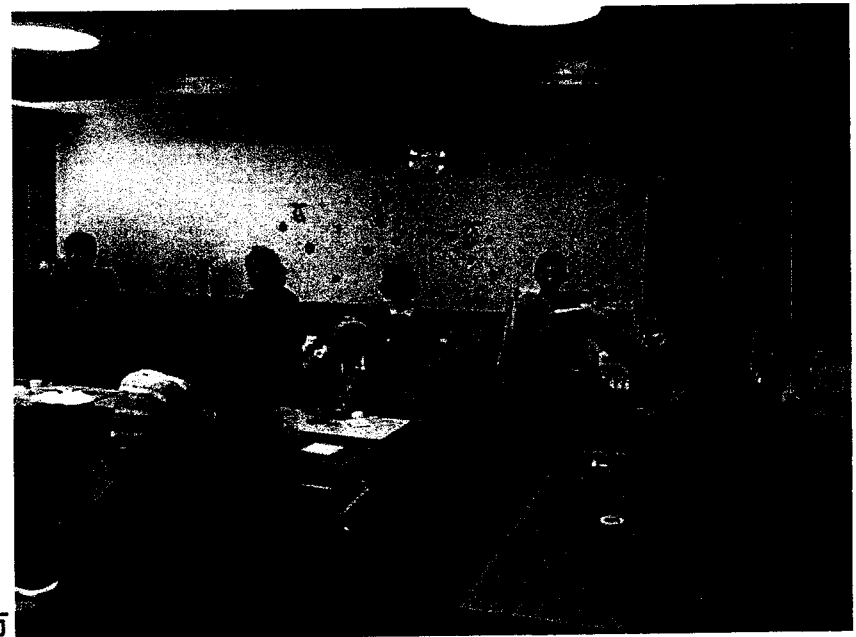
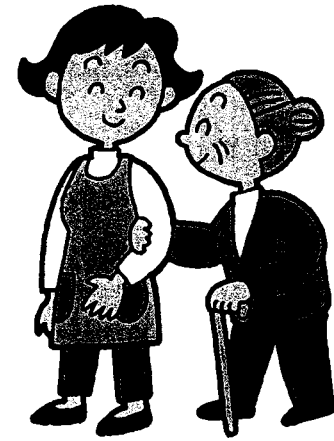
稲城市



主役は地域住民(社会参加のきっかけが重要)



稲城市



稲城市

まとめ

- 地域住民からは、「住み慣れた地域にいつまでも安心して住み続けることができること」が求められている。
- これはそこに住む住民が力を出し合って、自ら創り上げていくことが基本である。
- 介護サービスでは、地域の介護従事者がその地域に住む要援護高齢者を支えている現状を踏まえ、地域重視の観点から、介護基盤の整備を行うことが重要である。
- コミュニティ再生や地域活動を支援する仕組みに重点を置くことが、安定した介護基盤の構築に資するものであると考える。
- 「自助・公助」から「自助・共助・公助」へのシフトが重要である。